

臨界になった伊方発電所3号機(左)と1、2号機(右)

# 広報

# 伊方町

発行所  
伊方町  
愛媛県西予郡伊方町湊浦  
〒796-03 伊方局38-0211

編集室  
町長 室  
印刷 社  
株式会社 豊豫  
八幡浜市松栢 22-0144

## 伊方発電所 3号機が初臨界 “原子の火”ともる



3号機臨界操作

伊方原子力建設所の石井所長が初臨界到達を宣言すると出座者から一斉に拍手がわき起こりました。

今回の初臨界到達で、原子力発電所の心臓部にあたる原子炉が稼働を始め、中核部のシステムが試運転状態に入りました。

今後、残されている国の検査を行い、3月には試験送電が開始されることになっています。

3号機が営業運転を開始すると四国の原子力設備は20

2月23日10時35分から、3号機中央制御室で、中元町長や近藤社長ら関係者約60人が見守る中、運転員が臨界に達するまでの最終操作を開始。緊張感が高まる中、午前11時に初臨界。

伊方原子力建設所の石井所長が初臨界到達を宣言すると出座者から一斉に拍手がわき起こりました。

今回の初臨界到達で、原子力発電所の心臓部にあたる原子炉が稼働を始め、中核部のシステムが試運転状態に入りました。

今後、残されている国の検査を行い、3月には試験送電が開始されることになっています。

3号機が営業運転を開始すると四国の原子力設備は20

伊方発電所3号機は、昭和61年11月に着工され、基礎工事、原子炉格納容器などの建設と機器の据え付け工事が順調に行われてきました。

昨年暮れには、そのほとんどが完了し、今年1月18日には燃料集合体157体の初装荷を終了。その後、臨界操作までの各種検査を行ってきました。

2月23日10時35分から、3号機中央制御室で、中元町長や近藤社長ら関係者約60人が見守る中、運転員が臨界に達するまでの最終操作を開始。緊張感が高まる中、午前11時に初臨界。

伊方原子力建設所の石井所長が初臨界到達を宣言すると出座者から一斉に拍手がわき起こりました。

今回の初臨界到達で、原子力発電所の心臓部にあたる原子炉が稼働を始め、中核部のシステムが試運転状態に入りました。

今後、残されている国の検査を行い、3月には試験送電が開始されることになっています。

3号機が営業運転を開始すると四国の原子力設備は20

2万2千キロワットとなり、総発電量の約半分近くにります。

**3号機臨界操作**

臨界操作は、原子炉の冷却水を通常の運転温度、圧力約286℃、15.7気圧まで昇温、昇圧し、原子炉の冷却水中のほう素濃度を薄めることにより、制御棒を引抜くことにより行われます。

2月22日未明から、制御棒の引き抜き操作を開始。ほう素濃度も徐々に薄める操作が開始されました。

当日の臨界操作は、前日に40本引き抜かれた残り8本(全体48本)を引き抜くことで、核分裂を促進し、炉心内の中性子の数を所定の値まで増加させることにより行われました。

**伊方発電所3号機建設経緯**

S. 58.	3. 18	第91回電源開発調整審議会
S. 60.	6. 4	用地造成等準備工事着手
S. 61.	5. 26	原子炉設置変更許可
S. 61.	5. 26	(3号炉増設 S. 61. 5. 29申請)
	8. 7	第1回工事計画許可
		(S. 61. 5. 29申請)
11.	1	着工
H. 2.	1. 26	建築確認
	2. 2	本館建屋基礎掘削工事
	6. 5	原子炉格納施設基礎基礎盤検査
	6. 6	本館建屋工事開始
H. 3.	4. 17	原子炉格納容器建方開始
H. 4.	11. 2	原子炉容器据付開始
H. 5.	6. 30	原子炉冷却系統耐圧試験
	9. 14	温態機能試験開始
	11. 12	50万ボルト所内受電
	11. 17	原子炉格納容器耐圧・漏えい率検査
H. 6.	1. 13	燃料装荷開始(H. 6. 1. 18完了)
	2. 23	3号機初臨界



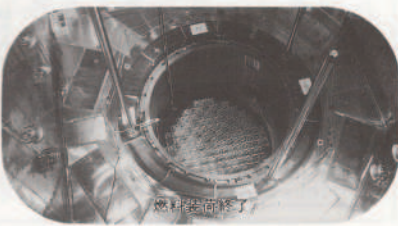
3号機初臨界

原子炉内の燃料に含まれるウラン235の原子核に中性子が当たると原子核は核分裂を起こし、熱エネルギーと2個から3個の中性子が新しく発生し、次の核分裂を引き起こし、制御棒で吸収されたりします。

臨界とは、核分裂して発生した中性子のうち1個が、ほかの原子核へ当たり、次の核分裂を起こすというように、連続的に核分裂が同じ割合で続けられている状態をいいます。

2号機の出力56万6千キロワットの約1.5倍の89万キロワットとなっています。

特徴としては、原子炉容器の炉心領域から溶接線をなくしたことや、蒸気発生器伝熱管の材質として耐食性に優れた特殊熱処理インコネル690合金を採用したこと、低圧タービンの最終翼長を52インチとし熱効率をアップさせるなど数々の工夫が施されています。また、軽水炉改良標準化の技術開発の成果や先行プラントの経験も取り入れられています。



燃料装荷完了

### 人がいて

- 夢がわき
- 流れが変わり
- 新しい町がつくられる

### 今月の紙面

- 二面……防火はみんなの願い 出初式
- 農地の借り手・買い受け農家に助成金
- 三面……町づくりは男女平等が原則
- 女性フォーラムから
- 国民健康保険証の更新手続きを
- 四面……国民年金保険料の改正
- ごみ収集が4月1日から分別収集に



# 町づくりは男女平等が原則

## 女性フォーラムから



3月8日、町民会館で、女性フォーラムが開催されました。この催しは、近年、核家族化が進み家庭の形が変化している中で、ゆとりある家庭生活を送っていただくために、男女が平等に、また、共同して参画できる家庭づくりが必要であること、おとと開いたものです。

はじめにえひめ女性財団理事の井伊織子さんより、「これからの地域のあり方は男女共同参画型社会を築くことが必要である」とついでに基調講演が行われた。その後、地域や家庭、職場などそれぞれの立場の方3人によるディスカッション。地域の立場で出席した伊方町連合婦人会長の森美奈子さんは、「婦人団体の活動を広げていこう。そして、男女が共に協力する町づくりを、また、会場からは、「男女がともに役割分担を行おう。子供の頃からそのための教育が必要である」など数多くの意見がだされた。

# 固定資産評価替え

### 4月1日から縦覧開始



今年、3年に1度の固定資産の評価替えの年です。その評価替えの内容については、昨年11月号の広報でお知らせしているところで、評価替え後の固定資産課税台帳の縦覧を4月1日から20日まで行います。この縦覧制度は、固定資産の納税義務者や納税管理人など課税に直接関係のある方に、固定資産の課税標準となる価格などを知っていただくために設けられているものです。このよきことから、課税台帳を縦覧できる範囲はあくまでも固定資産の所有者等関係部分のみで限定されています。縦覧を希望されます方は、役場税務課の窓口でお申し込みください。縦覧は無料です。

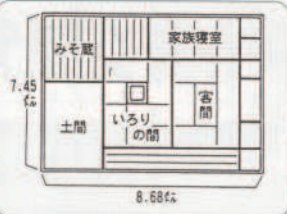
# ふるさとウオッチング

取材先 高知県 補作 岡村豊

# 追っ手を見張り続けた 平家の監視小屋

寿永四年(一一八五)三月二十四日、長門境ノ浦であった源平最後の合戦に敗れた平家一門は、落ち人となって全国に離散して行った。伊方越、亀浦の方にも大勢の武士たちが落ち延びて来たのです。そうして保内から更に四国の尾根を越えて土佐に入った一族も多く、今におき数々の平家伝説が残っています。そこで、これらの平家伝説を追跡してみようと思ったら、次のような事がありました。高知県安芸郡馬路村魚梁瀬もその一つということがわかりました。尋ね合わせたの

追っ手を見張り続けた 平家の監視小屋 入ると里に下りる人が相次ぎ、数年前には最後の老婦人が去ってからは、とうとう無人の集落になってしまった。その集落が暮らした古い民家が村当局の手によって、移築保存されるのを見て、これはいいことじゃと思いましたが、馬路村から魚梁瀬に向かう道を途中から左に折れ、谷川に



人里離れた山中に建つ 河平住宅の間取り

# 国保くくくくく 国民健康保険証の更新は?

### 《更新は3月末日までに》

現在、皆さんが使用されている国民健康保険証は今年の3月31日までで使用できなくなり、更新手続きを左記の日程で行いますので、現在使用されている被保険者証(水色)と印鑑をお持ちの上、新しい保険者証と交換してください。

### 国保と保険税

私たちは、いつ、病気やケガなどにあうかわかりません。国保は、そういう場合に皆さんの負担を少しでも軽くするために設けられている大切な国の制度です。皆さんに納めていただいている保険税は、国保が健全な財政運営を続けていくための重要な財源になっています。必ず、納期限度までに納めましょう。

### 保険税を滞納すると

保険税を納期限度までに納めていない世帯には、被保険者証ではな、被保険者資格証明書が交付されます。この資格証明書で病院等で診療を受けると、その費用は自己負担となります。この資格証明書が交付されると、その費用は自己負担となります。この資格証明書が交付されると、その費用は自己負担となります。

地区名	更新月日	時間	場所
大浜	3月30日	9:00~10:30	大浜集会所
中之浜		10:50~11:50	中之浜集会所
仁田之浜		13:30~14:30	仁田之浜集会所
河内	3月30日	15:00~16:00	河内公民館
湊浦小		9:00~16:00	役場 住民課
伊方越	3月31日	9:00~10:00	伊方越集会所
亀浦		10:30~11:30	亀浦集会所
中浦	3月30日	9:00~10:00	中浦集会所
川水田1		10:10~11:30	川水田コミュニティセンター
川水田2		13:30~14:30	新川集会所
豊之浦	3月30日	15:00~16:00	豊之浦集会所
奥・向・須・久保・西		9:00~16:00	町見支所
二見	3月31日	9:00~10:00	二見集会所
加周		10:10~11:30	二見公民館
田之浦		13:30~14:30	田之浦集会所
古屋敷		15:00~16:00	古屋敷集会所
大成		13:00~14:00	大成集会所
大島	14:30~15:30	大島集会所	

# 歳時記 炎 陽

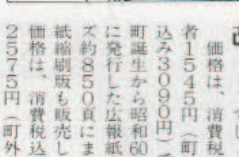
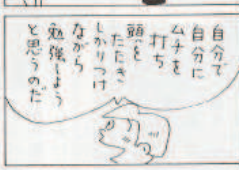
今更に 雪降らめやも かぎろひの 熱ゆる春へと なりにしものを いまさら雪が降ることがあろうか。陽炎の燃え立つ春となったのに、というのが大意です。陽炎は夏のほうがよく見られますが、俳句では春の季語です。陽炎を見ると、春がきたなあと感じる人も多いのではないのでしょうか。

日当たりのよい野原や海岸、舗装された道路などで遠い物体が細かく揺れたり、形がゆがんだりして見えることがあります。これが陽炎です。どうして、こういう現象が起きるのでしょうか。強い日差しで地面や海面が温まると、その上の空気が熱せられて上昇します。そして、周囲の温度差のある空気との間に対流が起き、空気の密度が変わります。そこを通る光が不規則に屈折して陽炎が発生するのです。

ところで、カゲロウという名前の昆虫がいます。成虫の寿命はたいへん短く、長くて2、3日間。なかには数時間で死ぬものもいます。カゲロウは群れになって水辺を舞い上がり、舞い下る動作を繰り返します。こうした様子が、陽炎のようにひらひら、ゆらゆらして見えるため、この名がついたともいわれています。また、成虫の寿命が短いので、はかないものなるともいわれます。ところで4～6月は、運化推進の緑化です。都市緑化推進の緑化の大切さを身を守り、増やす努力したいものです。



## 君が物 西村 宗



区分	毎月納めた場合	前納した場合
定額保険料	(11,100円)×12ヶ月 133,200円	129,990円
定額保険料 付加保険料	(11,500円)×12ヶ月 138,000円	134,670円

この制度は、個人の自助努力だけでどうしても限界のある老後の備えを助けあう大切な制度です。納め忘れの期間があると、老後ももちろん、万一の場合にも年金を受けとることができないことがあります。保険料は、毎月忘れずに納めるようにしましょう。経済的な理由などにより、保険料を納めることが困難な方のための救済策もありますので、そのまま放置せずに、役場住民課年金係までご相談ください。

なお、20歳になったときの加入手続きの他、住所や氏名が変わったときなどにも、忘れずに届出、手続きをしてください。

## 国民年金保険料の改定

4月から1万1100円に  
国民年金の保険料が変わります。

前納制度の利用  
保険料の納め方には、毎月納める方法のほか、1年分をまとめて納める「前納制度」があります。

## 改訂版伊方町誌 広報縮刷版を販売中

月日の過ぎるのは早いもの、来年は町制施行40周年という節目の年。この機会に、町制施行30周年記念として発行の「改訂版伊方町誌」を、お住まいの神山蔵さん(田之浦出身)から1万円、広報編集費用にとご寄附いただき、紙上から厚くお礼申し上げます。

## お礼

埼玉県越谷市千門口西3-4パークタウン2-101にお住まいの神山蔵さん(田之浦出身)から1万円、広報編集費用にとご寄附いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

## ごみ収集が分別収集に

4月1日から、不燃物の収集が分別収集に変わります。今までは、各地区月2回不燃物を収集していましたが、4月1日からは、一般不燃物を1回とし、他に「空き缶」「発泡スチロール」「空きビン」に分別収集いたします。この他、新聞雑誌も分別収集します。

- ・一般不燃物 月1回
- ・空き缶 月1回
- ・発泡スチロール 月1回
- ・空きビン 月1回
- ・新聞雑誌 年4回

## 町内の交通事故

(3月1日現在)	
発生件数	11件 (2月...5件)
負傷者数	3人 (2月...2人)

皆さんの周りには、新しく保育所や小学校などへと通う人はいっぱい。この時期になると交通事故が増えています。お互いが、交通ルールを守り、教えあい、交通事故にあわないように協力しましょう。楽しい新学期を迎えましょう。

平成6年2月1日現在  
世帯数2,596世帯(4世帯)

## 人の動き

7,707人 | 男3,736人(-8人) | 女3,971人(-8人)

えんむすび  
平成6年1月1日  
1月31日  
氏名 本籍地

お誕生おめでとう  
よい子に育ってください  
平成6年1月1日  
1月31日  
保護者 続柄 児名

おくやみ  
平成6年1月1日  
1月31日  
死亡者 年齢 住所

転居届はお早めに  
3月、4月は、転勤・進学などで転居される方が多い時期です。大切な郵便物を転居先へお届けするため、郵便局へも転居届をお出しください。なお、用紙は、郵便局、町役場の窓口にて備えてあります。

運転ドライバーの皆さんへ  
運転免許証の有効期間が5年に  
運転免許の有効期間が5年に  
700円の手数料で30分程度の優良講習。その他は、1700円の手数料で2時間程度の一般講習を受けることとなります。

注意  
①このメリットの適用は、平成6年6月10日以降の誕生日で、平成6年5月10日以前に更新手続きをした人からとなります。平成6年6月9日以前の誕生日の人は次回からとなります。

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

ふれあい

いかた

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会  
(編集) 社会教育課  
(印刷) 豊豫社

九十九名が

学び舎を巣立つ

《中学校で卒業式》

三月十七日は、県内公立中学校で一斉に卒業式が行われ、一万二千一百一人が卒業しました。  
本町の中学校では、九十九名(伊方中六十七名、町見中三十二名)の卒業生が中学校生活三年間と義務教育九年間に別れを告げ、新たな人生へ一歩踏み出しました。



卒業証書を片手に笑顔を見せる卒業生(町見中学校)

世代間交流からまちづくりへ

町見ふるさと講座



公民会で熱心に討議する参加者

昨年に続き、第二回町見地区ふるさと講座が、青年・婦人・壮年男子・老人約八十名が参加し、二月二十七日に賑やかに開催されました。  
これは、町見地区の四世代が一堂に会し、交流の輪を拡げながら、明日の地域づくりを語ることを目的としたもので、当日は先ず、各団体代表による一芸披露からスタートし、続いて、町長さんから、第一期目の仕上げの年を迎える町の進め方等について「まちづくり四方山ばなし」と

町見中学校では、三十二名が体育館で卒業式を迎えました。森清校長より、一人一人に卒業証書が手渡され、三年間を振り返ると幾多の思い出が脳裏を駆けめぐっていることと思います。春秋に富む皆さんは、二十一世紀の社会に心豊かで、たくましく生きる力を持つよう頑張ってください」と励ましのことばを述べました。  
続いて、在校生を代表して井上貴志君が「入学以来、僕達に中学生生活の素晴らしさを教えて下さった皆さんが明日からおられないと思うと一抹の不安と寂しさを感じます。



我が子の成長ぶりに目を細める保護者

最後に、蛍の光が流れる中卒業生は、三年間の思い出と卒業証書を胸に、恩師、友人らに別れを告げ、慣れ親しんだ学舎をあとにしました。  
題して基調講話がありました。その中でも、特に、若者が定住できるまちづくりについて、更には、郷土の自然保護策として、亀ヶ池の浄化方策について、その他幅広い角度から、今後の取り組み方のお話をいただきました。  
続いて、三つの分科会により、意見交換に入りました。司会は、婦人会の細川会長さん・壮年会の山口会長さん・町老連の岩井副会長さんにお願ひし、

自らを高め、人と人を結ぶ生涯学習

- 自ら学習し生きがいを求める 一人一学習
- 心のふれあいを育成する 一人一活動
- 健康や体力の増進を図る 一人一スポーツ

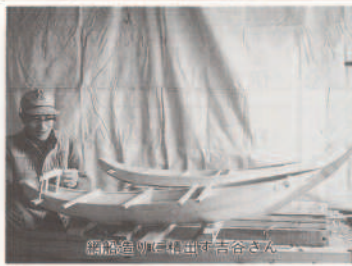
＜伊方町生涯学習推進目標＞

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

4月のテーマ “夢を大きく育てよう”

【実践方法】

- 入学、進学、就職を家族そろって祝い明るい希望を持たせよう。
- 就職する子供と、職場における心がまえについて話し合おう。



網船模型製作中 吉谷利一さん

### 網船(模型)造り

#### 技法を發揮

文化財保護審議会委員 吉谷利一さん(大浜)

来る四月開館予定の観光物産センターの二階が民俗資料室になり、この展示物の中に思い出深い網船(十分の一)の模型を造って展示することになっている。

その過程を見て、その名人技には驚ろく。船体全体の板の湾曲もそのも二通りの船が寸分違わず製作され、しかも指が部分の金具等の細工もピンセットに挟み、しかも配列、間隔等も見事に表現され、

まさに芸術的価値さへ感じさせられる各品として完成しつつある。何れは一般の方にもお見せする事になるが、模型は小さいので造りやすいと思われ、方もあるかと思われ、むしろ大きい実物の方が造りやすいのではないかとさえ思われる神経の繊細さ、技術の巧みさには驚ろきの他ない。明治期以降、多くの労働力を必要とするため宇和海では衰退したが、本当は半農半漁の住民が多く、労働力の確保が容易であったため網引船は維持されたという歴史があり、末長く伝承されるであろう。まさに吉谷さんは、人間文化財的な存在となった。

## 人生の節目に新たな飛躍を 成人講座に87人参加



懇話会 懇話会 懇話会

今年も恒例の成人講座が、二月二十日に中央公民館で開催された。この成人講座は、今年、厄年を迎える三十三歳の女性、四十二歳の男性と還暦を迎える六十一歳の男女を対象に、人生の節目に有意義な人生を送る手立てを学習してもらおうと中央公民館が主催で毎年行っている事業です。

午後からは、仕直を兼ねた懇話会で旧交を温め合い、宴も深まるも世代対抗歌合戦も飛び出していました。

今年も恒例の成人講座が、八十七名が参加しての合同講座となりました。朝の受付会場では、健康管理にも気を付けてもらおうと保健課の協力を得ての健康相談や開会行事終了後は、希望者を対象に合同厄払い行事が行われました。



### 平成6年度 人材育成基金助成希望者募集

平成6年度も人材育成基金助成希望者を募っています。補助対象事業としては、学習や研修、資格取得等とおして「まちづくり」に寄与すると認められるもので、次の事業項目があります。

- 地域リーダー育成事業
- 技術修得事業
- 海外研修交流事業(町の指定する事業に限る)
- 募集期限 上期=4月末 下期=9月末
- 連絡先 町教育委員会社会教育課まで

### 起源のナン

#### 米のご飯の食べはじめ

よく聞く話に「振り米」の話がある。貧乏人のじいさんが今はのきわに、自分のつくった米を一度食べた、食べたければせめて姿を見たいという。まわりのものは、たまりかねて、米を幾粒か竹筒に入れ、じいさんの耳もとでそれを振って音を聞かせる。「じいさん、これが米だよ」。収穫量が少なかったとはいえ、はじめだれも同じように食べられた米は、世の中が支配されたものとされるものとの関係になつてくると、支配されるものはただ稲作に精を出すばかりで、収穫の大部分は神祭りのミツギモノとして取り上げられ、なかなか米のご飯は食べられなかった。

農民たちは、アワやヒエやムギその他の雑穀と粟のまぜご飯を食べ、やっとな露命をつなぎあさりまであった。

米は始め、「飯」という一種の蒸し器で玄米のまま蒸して食べた。また、純米にしたり土器でかゆのように煮て食べたらしい。蒸したものは強飯、水気の多いものを固がゆという。のちに、固がゆは強飯に對して強飯とよばれた。これが今日のご飯である。現在、祝儀ごとがある、おこわ(強飯の敬称)をたたくのは、このころの習慣の名残である。

【光文書院 起源のナンより】

### スポーツ安全保険に加入を

この保険はスポーツ活動、文化活動、奉仕活動などの際の傷害事故や第三者にあたえた損害を補償して、グループの人達が安心して活動できるようにするためにつくられた、営利を目的としない互助共済の保険です。

- この保険は5人以上のグループで加入できます。
- 対象となる事故 グループ活動中、又はそのための往復途中の事故
- 保険期間 平成6年4月1日から翌年3月31日まで

掛金は	死亡・後遺傷害 1日につき 2,000万円
(1人年額)	入院 1日につき 4,000円
子ども 400円	入院 1日につき 1,500円
大人 1,300円	身体賠償 1人につき 1億円限度
より	1事故につき 5億円限度
	財物賠償 1事故につき 500万円限度
	見舞金 心臓マヒ等の死亡 120万円

# 文化活動の 成果発表盛大に — 芸能・展示に賑わう —

## 新体育館で 「見守りあそび」



秋の文化祭は九町、春の文化祭は二見を合言葉に、地域に根付くささやかなイベントとして定着している。「第10回二見地区ふるさとまつり」が三月六日、二見小学校・二見公民館で、賑やかに開催された。これは、例年二見小学校の学芸会と抱き合わせて実施しているもので、午前中の学芸会に続き、午後は大人の発表会になる。

今年には待望久しかった体育館の新築と重なり、祝賀ムードの中、例年ない盛り上がりを見せた。生活改善グループ

## 「なまはねあそび」を開催

会員が互いの練習や学習の成果を発表し合い、広く町内に文化の輪を広げようと、二月二十七日、第九回ふれあい深める文化のつどい(主催「伊方文化振興協会」)が開催された。

芸能発表では、総勢七十余名が出演、最初に大正琴会員の

伊方地区では「なまはねあそび」を開催

浦、漁協婦人部のバザー・古屋敷地区の婦人有志を中心としたタコ焼コーナりのいずれも大いに盛況であった。

午後の芸能発表会には、文化振興協会が中心となり、舞踊15組、歌謡31組、郷土芸能

2組が出演、会場を埋めた約五百名の観衆を魅了した。特に今年は町見婦人会の健闘ぶりも光った大会であった。

こうした手づくりのイベントが、地域の活性化に果たす役割は極めて大きいものがある。



チビッ子たちの踊りに拍手喝采

# もうすぐ 待ち遠しい入学式

四月八日には、各小中学校で入学式が行われます。六年度の入学児童、生徒数は、小学校百十名、中学校八十八名です。

小学校に入るお子さんをもつ保護者の方は、交通安全などの不安があると思いますが、子供を交通事故から守るために通学路をお子さんと一緒に歩いてみませんか。歩きながら横断歩道の渡り方や狭い道から広い道への出方などよく注意しましょう。

この時期の子供たちは、こ

- |        |      |       |      |      |       |       |      |      |       |       |      |      |
|--------|------|-------|------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|
| 水ヶ浦小学校 | 谷藤芳輝 | 中藤圭太  | 吉平幸恭 | 尾上理恵 | 谷口沙季美 | 大黒亜由美 | 三浦文清 | 菊池和哉 | 中田まこと | 三浦由美子 | 山口聖子 | 山野美沙 |
| 以上12名  | 仁田之浜 | 渡辺ひろみ | 萩森一斗 | 藤堂邦弘 | 山口裕加  | 松田美穂  | 吉田行宏 | 守田 徹 | 井上龍馬  | 木下大介  | 細川雄也 | 林 政志 |
| 以上12名  | 坂本泰之 | 下元浩彰  | 山崎健児 | 中曾詩織 | 柗田詩織  | 政木華奈  | 田村優佳 | 山下知佳 | 山下知佳  | 山下知佳  | 山下知佳 | 山下知佳 |

### 俳句くらぶ

○ 細い川雪解水に竹の堰  
○ 案に堪え野地菊のおも咲き残る  
○ 耕して天寿の限り勤しまん  
○ 水をやるミニ温床の野菜の芽  
○ 梅日和水平線は模糊として  
○ どの人も古木に親し梅の園  
○ 退院も間近しら梅咲き初めし  
○ アイウエオ書けて三月誕生会  
○ ワイパーに溜る間も無し春の雪  
○ 大若布湖の流れに身をまかせ  
○ 畑を打ち忘れし銀に昨夜の雨  
○ 大川の遊鯉の列や水温む  
○ 春の水踏いて子等の笑い声  
○ 弾む声の香来せていじき列  
○ 梅庭たたみ夕日の漁舟波  
○ 径の端に心引かるる壺重  
○ 講堂の建設進むハツ手の実  
○ 初雛の祝ひへ峠ひとつ越ゆ

### 短歌くらぶ

○ 猫柳のしろがね色の雪しづれ  
○ 風来けれど春遠からじ  
○ 夜くだちの机の上の鬼面には  
○ 務めて視線せらせて過ぐる  
○ 如月の陽射しは春を思はずに  
○ 除吹く風の肌へに寒し  
○ 晴天にめぐまれる走る生徒等の  
○ 一人一人の息弾むマラソン  
○ 鶯をまねて口笛吹きてみる  
○ わが口かたく鳴きそこねたり  
○ 去年よりも五寸のびたる紅梅の波瀾  
○ にとどくを寝ながらに見る  
○ 臺のたつを防ぎて頭おとしたる  
○ 大根列なし枕の如立つ  
○ だいだいの木に色着ける裏道を  
○ 出すれば西空に朝の月浮く  
○ 蜜柑剪定の鉄の音の軽やかに  
○ 空にひびけり吾が早春詩

松田紋司朗  
有徳憲市  
城岡さかえ  
渡辺なみえ  
山口あさ子  
菊池あつ子  
山内うめ子  
山田やよい  
川崎やす子  
山田みえ子  
岩井ふみえ  
岩見あい子  
野尾久恵  
志賀ともえ  
古田かずあ  
古田しを  
小島さきえ  
古田和子

宇都宮すみ  
武田峰生子  
岡山綱子  
菊池朱見子  
田中朝子  
梶谷千代子  
是沢美那恵  
上野嘉子  
梶田ミヨ子

# 記念碑が語る

## 荒九町越農道竣工記念 (九町越)

⑥



竣工記念

この農道竣工記念碑は、九町越を横切るように、県道二五五号鳥津喜木津線が通っており、四国電力九町越寮のすぐかたわらにある。

記念碑の裏面には、次のように碑文が刻まれている。次のごとく、本農道は、九町地区最初の農道として山本町長当時九町奥を基点として頂上まで、頂上より

九町越 九町越より荒茅塚地区の三地域に渉り、開通して着し内海側唯一の農道として、関係者、地主の理解と協力により之を完成、爾来、発電所道とされ、交通、産業の振興にその機能を発揮するに至った之に、本農道が根幹であり、水らく後世に伝えるため、ここに記念碑を建設する。

事業概要  
着工 昭和四十年十一月  
完成 昭和四十二年十二月  
延長 二、二〇〇米  
荒茅塚  
着工 昭和四十一年三月  
完成 昭和四十二年三月  
延長 二、七〇〇米  
昭和六十二年二月 建立  
この農道の完成により、植橘園が拡大していった。

### 同和教育シリーズ ⑧

## 知らないことは 差別につながる

(その2)

「寝た子を起さず」必要性があると思える人があります。単に「起さず」だけなら、「差別のばらまき」にもなりかねないから、「正しく起さず」必要があります。それが反差別(差別解消の主体となる)教育なのです。「差別があるとすれば大人の方」だからこそ、子供はその

「寝た子を起さず」必要性があると思える人があります。単に「起さず」だけなら、「差別のばらまき」にもなりかねないから、「正しく起さず」必要があります。それが反差別(差別解消の主体となる)教育なのです。「差別があるとすれば大人の方」だからこそ、子供はその

「寝た子を起さず」必要性があると思える人があります。単に「起さず」だけなら、「差別のばらまき」にもなりかねないから、「正しく起さず」必要があります。それが反差別(差別解消の主体となる)教育なのです。「差別があるとすれば大人の方」だからこそ、子供はその

「寝た子を起さず」必要性があると思える人があります。単に「起さず」だけなら、「差別のばらまき」にもなりかねないから、「正しく起さず」必要があります。それが反差別(差別解消の主体となる)教育なのです。「差別があるとすれば大人の方」だからこそ、子供はその

## 生涯学習であすを拓く ⑬

### 「生涯学習で すばらしい人間」への

より良く生きるためには、学ばねばなりません。しかし、便利な世の中になり、核家族の増えた現代では人と人がふれ合ふという機会がどんどん失われていきます。昨年、御神島で無人島体験をした生徒の作文を紹介いたします。「今生、現代人である私たちは、あまりにも楽な、わがままな生活に慣れきっています。御飯にしろも親に作ってもらわなければならぬ。友達と遊ぶにしても、自分に気に入らないことがあるとすぐに腹をたてて相手を無視したりします。こ

「今生、現代人である私たちは、あまりにも楽な、わがままな生活に慣れきっています。御飯にしろも親に作ってもらわなければならぬ。友達と遊ぶにしても、自分に気に入らないことがあるとすぐに腹をたてて相手を無視したりします。こ

「今生、現代人である私たちは、あまりにも楽な、わがままな生活に慣れきっています。御飯にしろも親に作ってもらわなければならぬ。友達と遊ぶにしても、自分に気に入らないことがあるとすぐに腹をたてて相手を無視したりします。こ

「今生、現代人である私たちは、あまりにも楽な、わがままな生活に慣れきっています。御飯にしろも親に作ってもらわなければならぬ。友達と遊ぶにしても、自分に気に入らないことがあるとすぐに腹をたてて相手を無視したりします。こ



伊方町立中央小学校九町越分校

## 伊方の やかりの地 ② 狛犬

(二)掘れワン、ワン。今年の干支は、十二支の十一番目の戌、「日本書紀」やおとぎ話にも度々登場する獣だ。狩猟犬、番犬、軍用犬、ベトナム等となって、人間との付き合いも古く長い。

そんな古代の犬が神社の拝殿の前に、向かい合せて置かれている。中国の史書「魏志倭人伝」には、牛、馬、羊などは日本にすんでいない、とあるが、犬には触れていない。その証拠に、弥生時代の青銅



伊方町立八幡神社の狛犬

## お国だより 直通便

### 「大わらじ」で悪魔ばらい

伊方町大字一見地区に古くから伝わる恒例の行事「百万遍」が、二月二十七日(日)・田舎一月十八日に行われ、九町越と瀬戸に隣接の「大わらじ」を飾るなどして無病息災を祈った。

地区の南山山普文寺で毎年行われてきた伝統行事。地区民が総かりで薬を打ち、大そうりを一足編んだら、そうりを真ん中に皆が集まって一つの大きな数珠を繰り回しながら念仏を唱える法会を行う。その後、地区の境に竹方すつ飾り、「こ」にはこんな大まなわらじを履く大男がいる。地区に入ってきたら踏みつぶされるぞ」と疫病神を脅すというユニークなもので、呼び名はいろいろあって、「百まんべん」、「百まんべん」、「百まんべん」と言われている。一回大数珠を回すと一万回、百回で百万回触ったことになる。念仏を百万回唱えることから「百万遍」という。

元徳三年(一三三一)に疫病が流行し、百万遍念仏を修し効があったことから、全国にこの行事が伝播されたといわれている。住民の無病息災を祈ると、春が訪れる。

### 4月の行事

- 4月3日 第4回発電所長杯争奪メロディーバレーボール大会 (町見体育館)
- 4月中旬 伊方地区自治公民館 館長・主事会 (中公)
- 4月中旬 町見地区自治公民館 館長・主事会 (町公)



### ふるさと講演会

地球環境を皆さんと一緒に考えて見たいと思います。

平成6年4月12日(火)

会場 町民会館4階ホール

第1回 10:00-11:30 町内小学生対象  
テーマ 「星はいくつありますか」

第2回 14:00-15:30 町内中学生・一般対象  
テーマ 「地球の汚染はどうなりますか」

受講料 無料

講師のプロフィール  
吉野 耕一先生(伊方小学校卒業生)  
○東京教育大学物理学科 ○同大学院  
○ハーバード天文学センター

主催 昭和18年同窓会  
後援 中央公民館

'94.4月

# くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

5 月						
日	月	火	水	木	金	土
①	2	③	④	⑤	6	7
⑧	9	10	11	12	13	15
⑬	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	26	27	28
㉑	30	31	13	14		

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
4月 1(金)		16(土)	
2(土)		17(日)	春祭り
3(日)		18(月)	
4(月)		19(火)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:30~15:00) ■ツ反(豊之浦小・九町小・町見中・二見小 13:30~) ○入権相談(町民会館 10:00~15:00)
5(火)		20(水)	■伊方町精神障害者家族会総会(保健センター 11:00~12:00) ■ツ反(伊方小 13:30~) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00) ★空缶収集日
6(水)	○入園式 ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	21(木)	■食生活改善推進員研修会(町民会館 10:00~12:00) ■ツ反判定・BCG(豊之浦小・九町小・町見中・二見小 13:30~) ★発泡スチロール収集日
7(木)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:00)	22(金)	■なかよし広場(保健センター 10:00~12:00) ■ツ反判定・BCG(伊方小 13:30~) ○給食サービス(伊方地区) ★空ビン収集日
8(金)	■リハビリ訪問(13:00~15:00) ○入学式	23(土)	
9(土)		24(日)	
10(日)		25(月)	■ツ反(水ヶ浦小・有寿小 13:30~) ■ツ反(伊方中 13:30~)
11(月)	■ツ反(保健センター 13:30~14:30)	26(火)	■保健推進員研修会(保健センター 13:00~15:00)
12(火)	■ツ反(九町診療所 13:30~14:30) ■乳児健診(保健センター 13:00~14:30)	27(水)	■九町リハビリ教室(ワーク伊方 13:00~15:00) ■ツ反判定・BCG(水ヶ浦小・有寿小 13:30~) ■ツ反判定・BCG(伊方中 13:30~)
13(水)	■ツ反判定・BCG(保健センター 13:30~14:30)	28(木)	
14(木)	■ツ反判定・BCG(九町診療所 13:30~14:30)	29(金)	みどりの日
15(金)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:00) ○給食サービス(町見地区) ★不用犬回収日(役場・町見支所で受付)	30(土)	

## お酒やタバコの量をチェックしましょう

嗜好品は、心理的な緊張やストレスをやわらげる点で効果的ですが度が過ぎるといづれもからだによくありません。あなたの嗜好の度をチェックしてみてください。各項目とも1点です。

	チェック
1 毎日、晩酌をする。	<input type="checkbox"/>
2 つきあいて、月に4~5回は酒を飲む。	<input type="checkbox"/>
3 よく二日酔いになる。	<input type="checkbox"/>
4 時々、泥酔状態になる。	<input type="checkbox"/>
5 一日に20本以上はタバコを吸う。	<input type="checkbox"/>
6 タバコが切れるとイライラする。	<input type="checkbox"/>
7 酒を飲むと、タバコが吸いたくなる。	<input type="checkbox"/>
8 一日に、3~4杯のコーヒーを飲む。	<input type="checkbox"/>
9 寝る前にコーヒーか紅茶を飲む。	<input type="checkbox"/>
10 濃い入れた日本茶をたくさん飲む。	<input type="checkbox"/>



チェックした合計数

計 点

## 診 断

7点以上 危険域		■健康人でも非常に危険な習慣です。血圧の高い人は、タバコをこの際っぱりと止め、酒の量もぐっと減らしましょう。
4~6点 要警戒域		■このままの状態が続けば、将来、脳卒中を起こす確率が、極めて高いと言えます。今からこうした習慣を改め、各項目を減らす努力を真剣に始めてください。
1~3点 要注意域		■低い点数ですが、チェック箇所がタバコの項目なら、脳卒中予防のためにすぐに止めましょう。百害あって一利なしです。
0点 安全域		■健康に対する注意と努力は立派なものです。これからもこうした生活を続けてください。